

サンホセ日本人学校近況・友の会だより

2015年5月・6月号

1 こいのぼり集会



□5月5日(火)

講堂に、こいのぼりを飾って、こいのぼり集会を行いました。こいのぼりの歌の後、一人ひとりが将来の夢を鱗に書いて発表しました。鯉が天高く昇って行くように、子どもたちも夢に向かって頑張ってもらいたいです。その後、児童生徒会執行部が企画した「こいのぼり探しゲーム」を行いました。講堂に隠された小さな「折り紙の鯉」を探し、一番得点が高いチームが優勝です。それぞれのチームが協力して、楽しそうに鯉を探していました。こいのぼり集会は大成功でした！！

2 児童生徒総会

□5月22日(金)

新執行部が中心となり、学級目標を発表しました。その後、校内生活や委員会活動を活発化させ、より良い学校にするための話し合いをしました。子どもたちは、活発な意見を出し合う中で、社会生活を営む上での基本的な考え方や姿勢を学びました。



3 いわみかぐら 石見神楽 (島根県益田市)



□5月25日(月)

日本・コスタリカ外交樹立80周年の記念事業として、島根県益田市から、『石見神楽神和会』の方々がコスタリカ公演をされました。日本人学校にも訪問され、子どもたちの目の前で、迫力のある演技を見せていただきました。

日本古来の伝統ある神楽には見る人を感動させる力があり、子どもたちは「すごかった!」「かっこよかった!」「自分も神楽をやってみたい!」と興奮冷めやらぬ様子でした。企画・設定していただいた大使館の皆様、快く演舞を見せていただいた神和会の皆様、大変ありがとうございました。

4 プンタレナス日本文化祭り・海上保安庁「こじま」乗船

□5月30日(土)

海上保安庁の練習船「こじま」がプンタレナス港に帰港し、本校の子どもたちが、乗船・見学させていただきました。併せて、篠原大使も出席されて「日本文化祭り」が開催されました。子どもたちは「日本の代表として、日本文化を伝えるぞ！」と「よさこい踊り」を大勢



の観衆の前で披露しました。全校児童生徒19名が気持ちを合わせ、しっかりと踊りきり、会場から割れんばかりの大喝采をいただきました。子どもたちにとって、一生の思い出に残る一日となったことと思います。貴重な機会を与えてくださった大使館、海上保安庁の皆様にご感謝申し上げます。

5 サンアンソニー校と「音楽」の授業交流



□6月2日(火)

お隣のサンアンソニー校の生徒たちが本校に訪問して、「音楽」の授業交流を行いました。日本各地の民謡などを紹介した後、中学生が和太鼓の演奏を披露し、和太鼓や尺八などの和楽器について学びました。授業の後半は、「よさこい踊り」を一緒に練習して、盛り上がりました。子どもたちは、うまく言葉が通じなくても、何とか自分の思いを伝えようと一生懸命でした。5月にサンアンソニー校を訪問した時よりも、親近感が深まったようです。

6 水泳記録会

□6月8日(月)

全6回の水泳授業のまとめとして、記録会を行いました。子どもたちは、真剣に取り組み、校内新記録が5つ、自己新記録もたくさん出ました。泳げなかった子も泳げるようになり、大きな自信につながりました。子どもたちの頑張りにより心から拍手を送ります。



7 健康診断・歯科検診

□6月13日は健康診断、6月15日は歯科検診を実施しました。心電図検査や便・尿検査も行いました。子どもたちの健康上の課題を見つけ、必要な場合は再検査や治療を勧告します。今後も保護者の皆様にご安心してお子様を預けていただけるような学校を目指して参ります。

